

に見守っていただきます。26日には体育館建設のためグラウンド利用が懸念された補習校のスポーツ大会も無事開催されました。

2月にはPTA主催でカーウォッシュによる寄付金集めも行われ、それぞれの立場で体育館建設のためにできる具体的な活動が始まりました。

3月17日、今年度の締め切りともなる体育館建設ファンドレイズのイベントが、会場となるサンド・キャッスル様の多大な協力で開催され、300名を上回る方にご来場いただくことができ、そこを皮切りとした体育館の「床」分譲販売も、多くの個人の方からのご寄付を頂戴することができました。

このような中、すでに8月から採用選考、ビザ取得という手続きを経て赴任された現地教員（教頭候補）が突然帰国となるなど、教員体制が危ぶまれましたが、3月16日には森田新校長が来島、4月6日には熊谷先生、榎原先生も来島、計3名が来島されました。

学校行事は3月中旬の修了式や卒業式、卒園式をもって年度行事が終了し、日本から派遣された、中村校長、西村教頭、相原教諭は3月20日、日本へ帰国されました。

学校理事会の目的は、学校運営が円滑に行われるよう、資金面、体制面で支援していくことにありますが、それ自体が大きな課題となっています。資金面では体育館建設資金の借入返済を見込んだ予算と執行が、より求められるようになります。あわせて、学校の本意である教育の質を保つための教員を、質と数の両面で確保していく必要があります。逆に言えば、これらの課題があるからこそ、学校運営を支援する理事会があるとも言えます。教育の frontline にいる先生方、それぞれのご家庭で想いもちお子様を就学されているご父兄の皆様方、そして何より将来を担う子供たちのために、日本人会として、理事会としての支援をお約束し、そしてそれをさらにご支援いただいている多くの皆様に御礼を申し上げ、年度の報告といたします。

文化 部

部長 安部 淳

【活動実績】

イベント	開催日	実績概要	2013年度予定、特記
「絆」コンサート 日本の演奏家を中心	2012 5/11,12	Outriggerにて ディナー 約70人、 ファミリー 約100人	5/10 (金)、 11 (土)
リレーフォーライフ -癌をテーマ-	5/25-26	約10人、軽食・テント 代	5/24-25 (金)一(土)
女子会	9月から原則 第一木曜日	9/6 カプリチオーザ 10/14 EN 11/21 秋祭り手伝い 12/6 カリフォルニア・ ピザ・キッチン 1/24 テキエロ 2/10 ジェフズ/イレーツコブ 3/7 祭 (夜) 4/4 一心	各回10名 前後の参加 (特別) テキエロ31名 ジェフズ (ファミリー対象) 20名ほど
ハロウィンパーティー	10/20	Reefにて 約100名	10月
GCWC (Guam Council of Women's Clubs)	夏休除く 毎月	各国女性団体との交流	継続
FAWA(Federation of Asian-Pacific Women's Association)  Int'l Convention 2年ごとの国際会議	10/25-28	9/14 資金集めそばナイト GCC 期間中ホスピタリティ ルーム担当 軽食・パス券手配・折り紙BOX 10/28 主催ランチ アウ ロラ 総領事挨拶・スミス先 生日本舞踊	2013年以降 は未定
お試しヨガ教室	2013, 2/4	2インストラクター、9 名参加110ドルを体育館 建設費に寄付	単発企画
日産ウーマンズア ートショー	3/18	日産ギャラリーにて 会員5名出展 オープニングに軽食提供	3月
アート&クラフト テーマ "40"	3/9	ホテルニッコーにて約 600名の来場者(対前年 約100名増) スペシャル バンド ザ・セレクト40 40周年の歴史パネル お雑様オークション	3月

【総括】

2012年度は、例年のイベントに加え月例の女子会を開催した。また、数年に1度グアムが開催地となるFAWA International Conventionが入り、結果として毎月何かのイベントやその準備に追われる多忙な一年となった。

今後も「今、この時期に、このグアム日本人会に所属していることの価値」を継続的に高めることを次期理事会でも継承して頂くことにしたい。具体的には、会員の交流のきっかけや絆を深める機会についてのご要望をイベントや女子会などを通じ集め、より参加しやすく、有意義で楽しんで頂ける企画を立案・実行する形としたい。

商 工 部

部長 茨木 直人

2012年度 商工部は部長・守屋 悦男、副部長・茨木 直人、理事・鶴賀・太郎の3名で担当させていただきました。

2012年5月20日(日)Federation of Asia & Pacific People of Guam (FAPPG) 主催Diversity in Food & Fashionに参加(於シェラトン)日本の伝統的なデザートを紹介：東京マート様にご協力いただきました。日本の伝統衣装の紹介：江原 真理子様、池田 順子様 に着物モデルのご協力をいただきました。また清水 悠子様、時任 佐絵子様、物島 実沙子様、藤野 孝一様に着物や着付け、およびスタイリングのご協力をいただきました。チケット販売協力に加え、日本人会から本イベントへの協賛金\$350を拠出。

2013年2月4日(月)Federation of Asia & Pacific People of Guam (FAPPG) 年次総会

同会の各役職は立候補の他、参加各国のローテーション方式で選任。

本役員改選に伴い、日本がトレージャーとして選任され、ナンボグアムの脇ウォーレン氏が就任。(任期2年)

引き続き商工部理事は同会の月次会合に出席の上、各種施策をサポートする。

これからも会員相互、また地域との交流を図れる場を提供できるよう活動してまいりますので引き続き会員の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

渉外広報部

部長 鈴木 徹

2012年度の渉外広報部は、熊谷副部長と鈴木が担当させていただき、主に会報誌「ラッテ」の編集、発行業務をしています。

本年度も滞りなく、すべてを発行することができましたが、これには、ボランティアの編集委員の皆様のご協力なくしては成しえません。毎月第二金曜日にお集まりいただき、「ラッテ」が楽しく読んでいただけるよう、知恵を出し合っていたいただいております。月に一度とはいえ、お忙しい中、日本人会の為にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

「ラッテ」は、日本人会からの情報提供ばかりではなく、領事館からの案内、日本人会が運営する、日本人学校の様子、そして会員の皆様から寄せられた情報の共有など、内容は多岐に渡ります。

会員の皆様からの投稿は、日本人会事務局で随時受け付けておりますので、耳寄りな情報をぜひお寄せください。

昨今は経費削減を理由に、書籍や雑誌などの刷り物がデジタル化に移行しつつある時代ではありますが、発行頻度や部数を減らすことなく、会員同士を繋ぐ媒体として、これからも活用していただければと思います。

青 年 部

部長 遠山 重春

青年部要員

2012年度の日本人会青年部部長を私遠山が、副部長に亀谷理事、そして、椎野理事、石黒理事の計4名で運営にあたりました。

活動報告

最初に青年部の活動として6月24日〔日〕毎年恒例の『おはようウォーキング&ビーチクリーニング』を実施いたしました。早朝6時イバオ公園に約120名の方々の参加を頂き、ニッポーさんご提供の軍手とゴミ袋をもって、一路、アウトリガー横のセールスパーベキュー前までビーチをクリーニングこちらに付く前にゴミ袋一杯になるほど皆様一生懸命拾って頂き、用意しておいたドリンクを頂いた後、アウトリガー横からホテルロードに出て、イバオ公園に戻りました。この間早い人で1時間半から最後の人の到着が2時間半後と間は開きましたが皆様元気で戻ってこられました。其処で待ち受けていたのが、青年部からの飲み物、ドーナツ、TGIフライデイズ様よりご提供のサンドイッチを頂き、三々五々お帰りになされました。

そして、青年部、又、日本人会最大のイベントの一つ第33回日本人会秋祭りを11月24日(土)に、イバオ公園にて開催いたしました。今年度は日本人学校体育館建設資金援助と言う事で、各企業の皆様方から多大